

ジャガーTCSレーシング、シェフラーとのオフィシャルサプライヤー契約締結を発表

- ジャガーTCSレーシングは、シェフラーと複数年にわたるオフィシャルサプライヤー契約を締結
- 今回の契約は、次世代電動モビリティ分野におけるシェフラーのイノベーションリーダーとしてのポジションを裏付けるもの
- ジャガーTCSレーシングは、「ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 12」での表彰台獲得と優勝を見据えたパートナーポートフォリオを強化
- シェフラーは、先進的で持続可能な電動モビリティの次の時代を描くための設計図として、フォーミュラ E で得られる知見を活用

2026年3月19日 | Herzogenaurach / Yokohama

ジャガーTCSレーシングは、シェフラーと複数年にわたるオフィシャルサプライヤー契約を締結しました。世界的なイノベーション企業であるシェフラーは、モーション技術と電動モビリティの進化を牽引する先進技術とソリューションを開発しています。効率・性能・システム統合に優れた高い技術力を活かし、次世代電動モビリティシステムの開発を支える幅広い技術ポートフォリオを展開しています。

シェフラーが自動車工学およびモータースポーツで長年培ってきた豊富な経験を背景に、ジャガーTCSレーシングとの協業を通じて、両社は高性能な電動ドライブシステムと未来志向のモーション技術を切り拓く新たなアプローチを追求します。

ジャガーTCSレーシングとシェフラーは揺るぎない価値観を共有しており、この複数年契約により、当レーシングチームが誇る世界トップクラスのグローバルなパートナーとサプライヤーネットワークをさらに強化し、「ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 12」での表彰台獲得と優勝に向けて挑戦を続けていきます。

ジャガーTCSレーシングのチーム代表である Ian James 氏は、次のように述べています。「拡大を続ける当チームの世界トップクラスのサプライヤーおよびパートナーネットワークに、シェフラーを迎えられることを大変嬉しく思います。高性能電動ドライブシステムにおけるシェフラーの専門性と実績は高く評価されています。

性能、信頼性、そして電動モビリティの限界に挑戦するという共通のコミットメントのもと、この複数年契約を通じてパートナーシップをさらに発展させていくことを楽しみにしています。」

シェフラーの E モビリティ事業部 CEO である Thomas Stierle は、次のように述べています。「フォーミュラ E では、1 周ごとのすべてのラップに明確な使命があります。それは、効率・性能・持続可能性を、未来の電気自動車に『走る感動』をもたらす革新的技術へと昇華させることです。サーキットでの成果は、サーキットの中に留まりません。フォーミュラ E で得られる知見は、先進的で持続可能な電動モビリティの次世代を描くための設計図となります。レースは、実社会にインパクトをもたらす技術開発を加速させる触媒です。可能性の限界に挑戦するパートナーシップに期待しています。」

JAGUAR
tcs
RACING

SCHAEFFLER

Official Supplier

ジャガーTCSレーシングは、シェフラーと複数年にわたるオフィシャルサプライヤー契約を締結しました。

画像: ジャガーTCSレーシングおよびシェフラー

注) 本プレスリリースは現地時間 2026 年 3 月 19 日付でドイツ・ヘルツォーゲンアウラッハにおいて英語で発行されたものの日本語訳です。原文の英文と日本語訳の間で解釈に相違が生じた場合には英文が優先します。

シェフラーグループ – We pioneer motion

シェフラーグループは、80年以上にわたりモーションテクノロジーの分野で画期的な発明と開発を推進してきました。電動モビリティやCO₂削減効率の高い駆動システム、シャシーソリューション、そして再生可能エネルギーのための革新的なテクノロジー、製品、サービスにより、シェフラーグループは、モーションの効率性、インテリジェンス、持続可能性を高めるための、ライフサイクル全体にわたる信頼できるパートナーです。シェフラーは、モビリティエコシステムにおける包括的な製品とサービスの範囲を、ベアリングソリューションやあらゆる種類のリニアガイダンスシステムから修理および監視サービスに至るまで、8つの製品ファミリーに分けて示しています。シェフラーは、約11万人の従業員と55か国に約250以上の拠点をもち、世界最大級の同族会社でありドイツで最も革新的な企業の一つです。